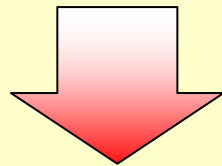


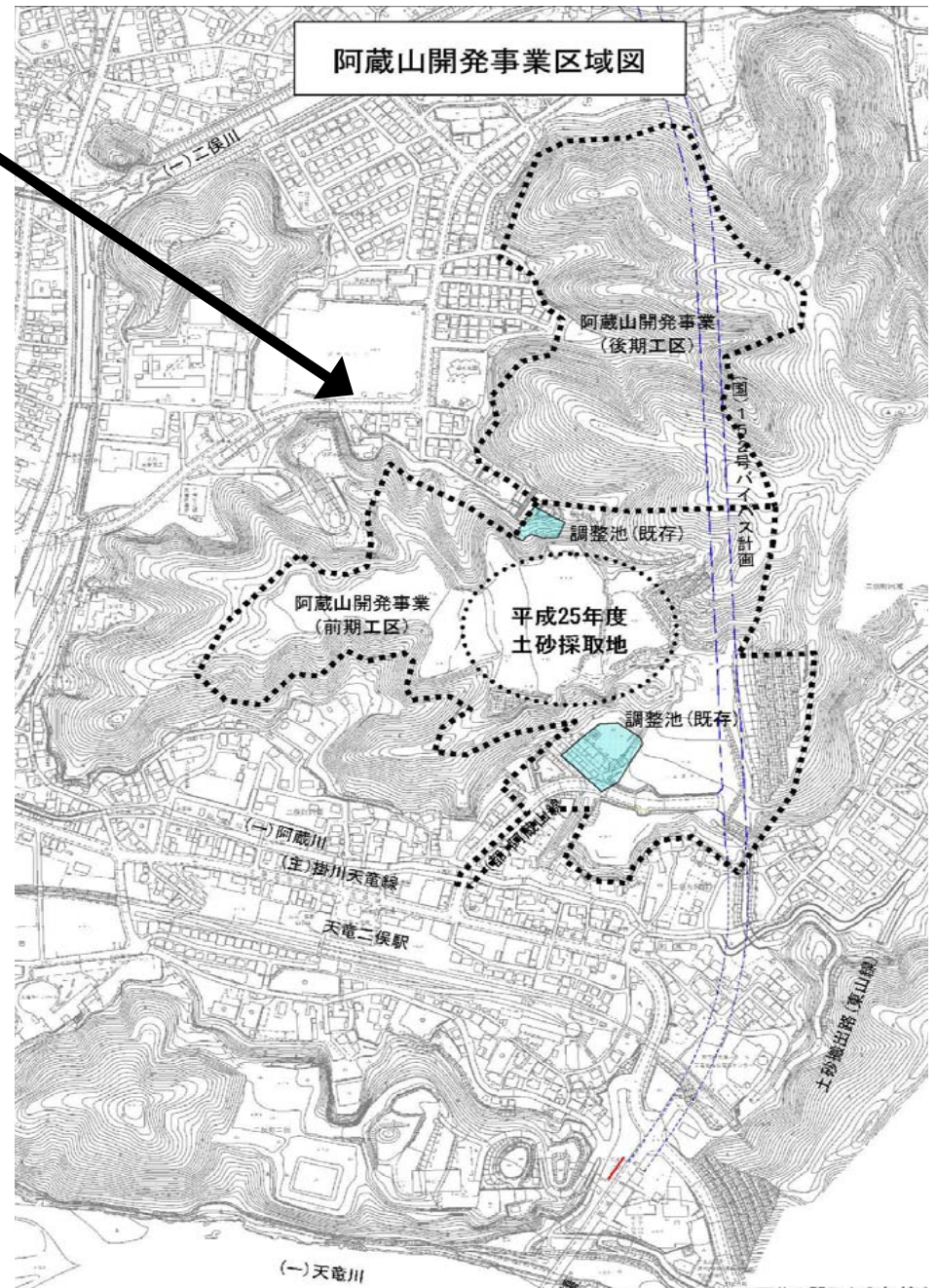
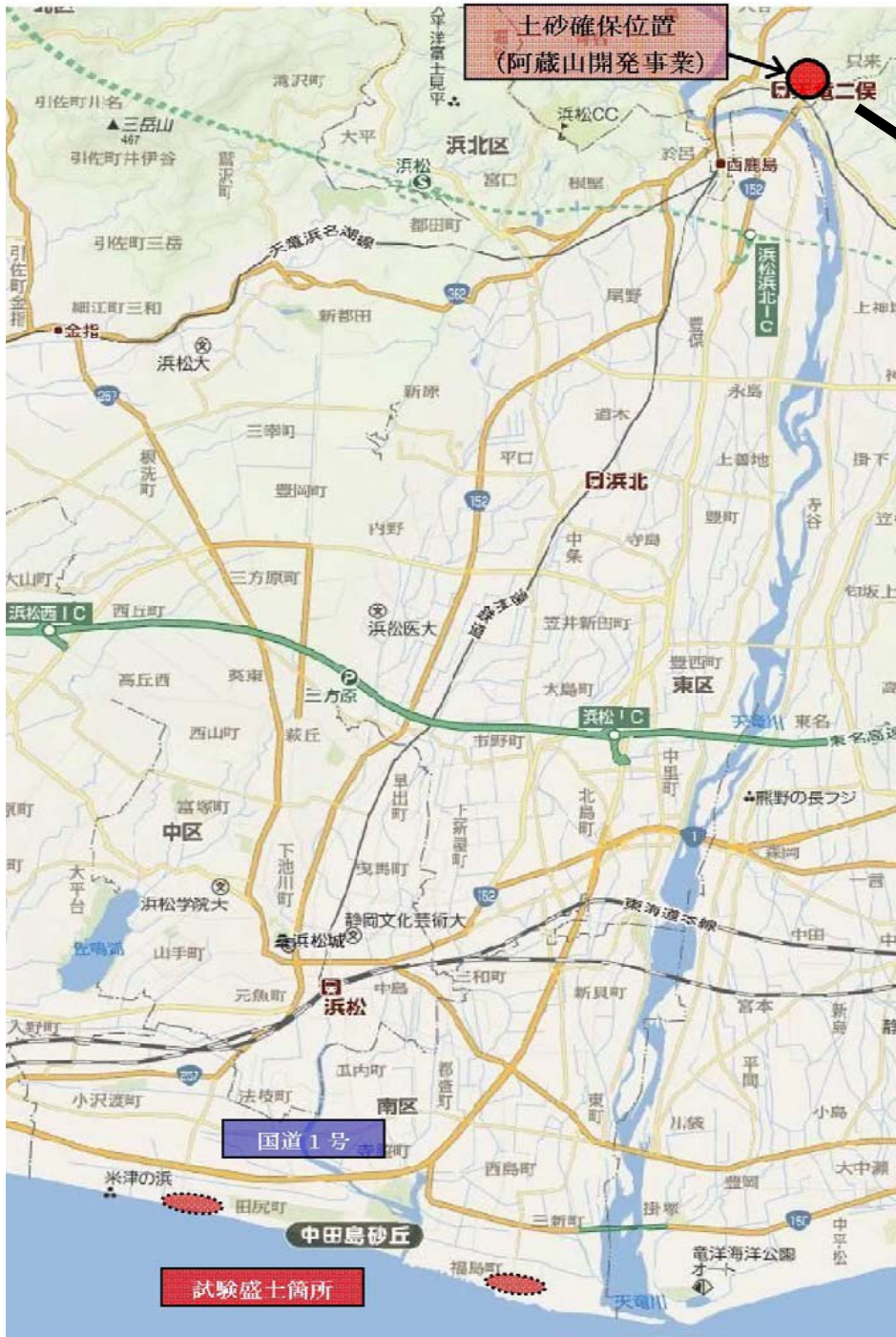
(3) 土砂搬出計画について

【防潮堤の土砂確保の検討】

- ✓ 防潮堤の土砂量は膨大であり、**短期間にまとまった量(数百万 m^3)**を確保する必要がある。
- ✓ 土砂確保のため、砂利採取等の新規開発手続きを行うと、開発許可までに時間が必要。
- ✓ 防潮堤の土砂(CSG材)として、**一定の品質(粒径)**が求められるほか、**安定して必要な土量を県に提供**できる体制が必要。



- ✓ これらの条件を満たすものとして**天竜区の阿蔵山から土砂を搬出**する予定。









阿蔵山の岩の状況



土砂運搬路の考え方

○交通安全への配慮

- ✓ 幼稚園、小学校、中学校や集客施設の近傍を極力避けること
- ✓ 自転車歩行者道などが整備されている道路を主として検討すること
- ✓ 必要な箇所には、交通誘導員の配置を検討すること

○振動・騒音等への配慮

- ✓ 人口集中地区、踏切、信号交差点を極力避け、円滑な通行による騒音、振動の発生を抑制すること
- ✓ 大型車交通に大きく支障のない広幅員の道路を選定し、過度な振動、騒音を引き起こさないこと

今後のスケジュール

- ・ 2013年7月中～ 阿蔵山からの土砂運搬ルートの説明
- ・ 8月下旬～ 阿蔵山から試験施工用の土砂搬出
(試験施工後は、本体施工に向けた土砂搬出)